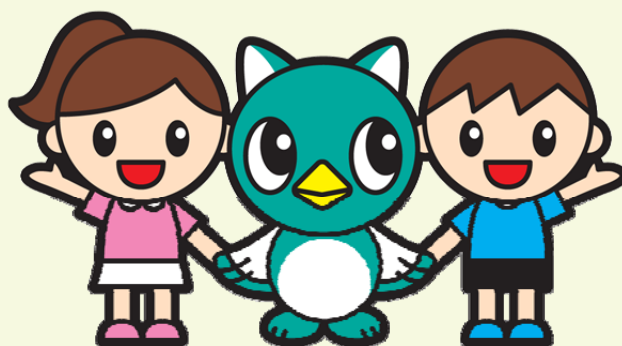


第2期

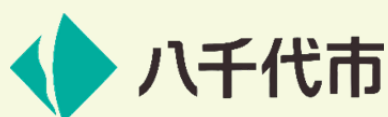
八千代市子ども・子育て支援事業計画

【令和2年度～令和6年度】

～すべての子どもが健やかに育ち、
誰もが子育てしたいと思うまち やちよ～



令和2年3月



はじめに

全国的に進む少子化への対策と、人格形成の基礎を培う幼児期の教育・保育の重要性から、2019年10月に、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることを目的として、幼児教育・保育の利用料が無償化され、政策資源が大胆に子育て世代へ投入されたことにより、社会保障制度が全世代型へと大きく転換いたしました。



このように、子育て支援を取り巻く環境が大きく変化するなか、平成27年3月に策定いたしました『八千代市子ども・子育て支援事業計画』が、令和元年度末をもって終期を迎えることから、このたび、第2期目の『八千代市子ども・子育て支援事業計画』を策定し、新たな計画が、令和2年4月からスタートすることになります。

第2期目の本計画では、子どもの最善の利益の実現を目指すとの考えを基本として、引き続き、待機児童対策を進めるとともに、新たに教育・保育の質の向上を図るほか、子どもの居場所の充実、子育て支援に関する情報発信やサービスの利便性の向上を図るなど、市民ニーズや環境の変化にも柔軟に対応しながら、子育て支援に取り組んでまいります。

また、各種施策の展開にあたりましては、関係機関と緊密な連携を図り、切れ目ない支援による充実した子育て環境を実現するとともに、職員が一丸となり、「子育てする喜びが実感できるまち」、そして子育て世代の誰もが「子育てしたいと思えるまち」を目指してまいりますので、市民の皆様には、これまでと同様に、本市の子ども・子育て支援にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

おわりに、本計画の策定にあたり、活発なご議論、ご提言を賜りました「八千代市子ども・子育て会議」の委員の皆様をはじめ、「八千代市子ども・子育て支援に関するアンケート調査」、「パブリックコメント手続」にご協力いただきました市民の皆様にご心より感謝を申し上げます。

令和2年3月

八千代市長 服部友則

目 次

第 1 章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の背景と趣旨	2
2 計画の位置づけ	3
3 計画の期間	3
第 2 章 子ども・子育てを取り巻く現状	5
1 八千代市の状況	6
2 アンケート調査結果からみえる現状	17
3 第 2 期計画策定に向けた課題	32
第 3 章 計画の基本理念と基本目標	35
1 基本理念	36
2 基本目標	37
3 施策の体系	38
4 教育・保育等の提供区域の設定	39
第 4 章 施策の展開	41
事業一覧	42
基本目標 I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。	45
施策の方向（1）教育・保育施設等の整備	45
施策の方向（2）公立保育園の効果的な活用	55
施策の方向（3）教育・保育の質の向上	55
施策の方向（4）子どもが豊かに育つ教育の充実	56
施策の方向（5）学校生活における相談支援	57

基本目標Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。	58
施策の方向（１）地域子ども・子育て支援事業の充実.	58
施策の方向（２）母子の健康づくりの推進.	70
施策の方向（３）子育ての情報提供の充実.	71
施策の方向（４）子どもの遊び場などの居場所づくり.	72
施策の方向（５）子ども医療の継続.	74
施策の方向（６）子育て相談支援と交流事業の充実.	75
施策の方向（７）子育て家庭の経済的負担の軽減.	76
基本目標Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。	77
施策の方向（１）障害のある子どもとその家庭への支援.	77
施策の方向（２）ひとり親家庭への支援.	79
施策の方向（３）生活困窮家庭への支援.	79
施策の方向（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止.	80
施策の方向（５）外国籍の子どもや親への支援.	81

第5章 計画の推進 83

1 幼児期の教育・保育の一体的提供及び推進等に関する事項	84
2 計画の進捗管理と推進体制	85

資料編 87

1 策定経過	88
2 八千代市子ども・子育て会議委員名簿	89
3 地区別人口推計結果	90
4 用語解説	94

※本文中の「*」が付いた言葉は94ページからの用語解説に解説を記載しています。

